

# PTAだより

第141号

令和6年12月24日 PTA事務局発行

## PTA活動報告

PTA会長 佐藤紀華



周囲の山々は雪をまとい、本格的な寒さを迎える季節になりました。PTA会員の皆様には、日頃よりPTAの活動に多くのご支援、ご協力をいただいておりますことに厚くお礼を申し上げ、感謝いたします。

私事になりますが息子は三年生です。食品科学科にお世話になっております。高校生としての学校生活も締めくくりの時期を迎え、新たな進路へ向けてスタートを切らなければなりません。卒業まで残りわずかとなりましたが、今春から現在までのPTA活動についてご報告いたします。4月の下旬にPTA総会が開催され、新PTA役員が承

認され新たな年度が始まりました。5月には、新旧PTA三役の引き継ぎを兼ねた懇親会が開催されました。また、今年度は年間3回のPTA実習体験会が実施されました。7月は、昨年不作でできなかった園芸福祉科によるサクランボ狩り、今年は大変おいしかったです。9月は、農業科学科による新牛舎の見学や牛とのふれあい体験、11月は、食品科学科によるパウンドケーキやバターづくり、肉の味付けが新しくなった食料棟にて行われました。多くの会員の皆様のご参加をいただき誠にありがとうございました。10月には、緑園祭に向けてPTA研修会を実施いたしました。コロナ禍で約4年間程間

が空いてしまい、PTAでも作った事がある方がほとんどいないなか、緑園祭2週間前の土曜日に来校していただき、豚汁とちゃんこ鍋、おにぎりの試作を行いました。研修会を踏まえて、緑園祭1日目の収穫感謝祭では、PTAが中心となり豚汁とおにぎりを用意しました。「美味しい」と好評をいただき、「たぐさん食べた」と満足そうな笑顔

を見る事ができました。ご協力いただいた皆さま大変ありがとうございました。8月には保護者懇談会が実施されました。11月には道南支部の研修会が実施され、PTA三役の2名が参加いたしました。このように、今まで多岐にわたる活動があり、楽しく活動できたのも皆さまのおかげです。ありがとうございました。

高校の三年間という限られた時間の中ですが、PTAとして活動する時間は、子どもたちにより深く関わる事ができる貴重な時間となりました。役員経験の有無に関わらず、子どもたちを応援する気持ちは皆さん同じだと思えます。活動につきましてご案内の際には学校に足を運んで、活動に参加していただけるとうれしいです。PTA活動を通して、学校での子どもたちの様子や頑張りを知る機会となりますし、保護者同士での情報共有が図られ、学校をより身近に感じることができると存じます。

最後に、これからもPTA会員の皆さまから、様々なご意見、ご指導を賜りながら本

年度の事業が有意義なものとなりますよう進めて参りたいと思います。今後ともご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 教育活動を 振り返って

校長 仲川敏幸

校長 仲川敏幸



日頃より、本校教育活動の推進に対してご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。今年も残すところあと数日となりましたが、PTA会員の皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。12月に入ってから、最近ではあまり耳にすることがなくなっていた新型コロナウイルスや生徒が数名出続けていま

した。感染したと思われる経路を確認すると、接触感染及びノーマスクによる飛沫感染が疑われました。冬に向かい室内が乾燥する時期でもありますが、インフルエンザも含めて感染対策を取りながら生活することが求められていると思います。

さて、夏休み以降の教育活動を振り返りますと、1学年の宿泊研修を昨年同様10月に実施しました。11月には、コロナ禍において日程を減らしながら行程を組んでいた見学旅行を、以前と同様の4泊5日に増やして奈良、大阪、京都、東京、神奈川をまわり、無事に終えることが出来ています。

その他、イトーヨーカドーの北海道撤退により最終年となった第20回目の農業高校食彩フェア、東京の全国農業高校収穫祭や緑園祭における販売なども実施しております。岩手県で行われた農業クラブの全国大会も、今年は農業鑑定競技に2名、家畜審査競技に1名の生徒が出場していますし、多くの行事や大会等で生徒が活躍できた年となりました。

おわりに、令和6年が、PTA会員の皆様や関係機関・地域の皆様方からご支援をいただきながら、教育の成果を残す一年となりましたことに心より感謝申し上げますとともに、穏やかな新年を迎えられますことを祈念いたします。

## PTA事務局から

### 《8月からのPTA活動》

8月30日(金)

PTA保護者懇談会 15名

9月6日(金)

第2回PTA実習体験会

(農業科学科) 5名

第3回PTA三役会 6名

第3回PTA役員会 10名

10月12日(土)

PTA研修会 19名

10月26日(土)

緑園祭「豚汁・おにぎり」 21名

11月8日(金)

第3回PTA実習体験会

(食品科学科) 11名

第4回PTA三役会 7名

第4回PTA役員会 10名

11月25日(月)

道高P連道南支部研修会

(ベルクラシック函館) 2名

12月24日(火)

PTA日よりNo.141号発行

### 《今後のPTA活動》

2月5日(金)

第5回PTA三役会

3月1日(土)

PTA日より第42号発行

第77回卒業証書授与式

3月19日(水)

第5回PTA・文化体育後援会役員会

### 《PTA役員の出選方法》

現1・2年生の保護者全員に次年度の役員(三役・クラス役員)の希望を調査します。「役員を引き受けても良い」「誰もいなければ、引き受けても良い」「できません」《冬季休業中に実施します》三役は、2月5日に三役会を開催し、引き受けていただく方の中より選出します。新1年生については、合格書類の中に役員希望調査を同封し、入学式当日に提出します。

## PTA保護者懇談会

8月30日予定通り実施されました。



## 第2回実習体験会

### 【農業科学科】

### 参加者の感想

#### 《牛ふれあい体験》

◆設備の整った素晴らしい牛舎でした。案内・説明もとてもわかりやすく、こちらが投げかけた質問にも悩むことなくすぐに答えてくれました。日々の授業内容を理解し、自分のものになっているからこそだと思います。生徒の学ぶ姿勢を間近に見ることができ、

私も良い体験ができました。ありがとうございます。◆子どもたちが、普段どんな学校生活をしているかがわかったので良かったです。新牛舎の設備なども大変すばらしく、命の大切さを生徒達も勉強できるので良いと思います。一緒に歩いて教えてくれた生徒の説明もすごくわかりやすいし見学できて大変満足できました。



◆新しい設備を見学することができて良かったです。機械や設備も新しく、子どもたちの研究や活動がパワーアップしたようで、これからの成果が楽しみです。ありがとうございます。◆初めて牛舎を見学しました。搾乳や子牛の散歩などの

体験ができ、生徒が案内や説明してくれるのはとても良かったです。楽しく見学させていただきました。ありがとうございました。

◆新牛舎の実習体験に参加させていただきました。生徒さんの案内で牛舎内放牧地等を散策しました。搾乳体験は本当に思うように乳が出てこなくて次回があるならリベンジしたいです。牛たちも穏やかで、普段から大切に育てられているんだなと思いました。番犬ならぬ番猫もかわいかったです。

## PTA研修会

「豚汁、ちゃんこ鍋、おにぎりの試作」

緑園祭の収穫感謝祭に向けて、試作を行いました。楽しく美味しい会となりました。ご協力いただいた皆さまありがとうございました。

## 緑園祭

「豚汁、おにぎりの準備」

緑園祭1日目は収穫感謝祭です。収穫に感謝して、大農



で収穫した食材を中心に調理した豚汁とおにぎりをいただきました。昨年までは業者と職員で準備しましたが、今年はPTAが主体となり準備していただきました。美味しいと好評でした。準備から後片付けまでご協力いただき、本当にありがとうございました。

## 第3回実習体験会

### 【食品科学科】

### 参加者の感想

#### 《パウンドケーキ》



◆パウンドケーキの袋詰め、テープ、シール貼りの作業をさせていただきました。きれいに詰めるのはとても難しかったです。パウンド型に生地を入れるのも力作業であることを痛感しました。1本2本作るのは違うので、生徒の皆さんは手ぎわ良く進めることが求められているので、うね。いつも買う側ですので、改めて有り難さがわかりました。奥でりんごジュース作り

もされていきました。こちらも体力、気力、根気が要りますね。そんな生徒の皆さんの姿を見るのができて良かったです。今日は、ありがとうございました。

◆新しい食科棟楽しみにしていただきました。機械も大きく新しく、作業がはかどっていて良いと思いました。パウンドケーキの材料もシンプルで、家庭にある材料なので作ってみたいと思いました。食べることは、心の安定につながり、活力の素となります。大農ならではの实習は生きるための力となりますので、生徒の皆さん頑張ってください。必ず将来の役に立ちますよう。先生をはじめ、生徒の皆さんありがとうございました。

#### 《乳加工》

◆昨年と同じバター作りに参加させて頂きました。昨年同様ビン振りは大変でしたが、途中生徒さんが手伝ってくれました。片付けまで見せて頂き、いつもの様子が少しでも感じることができました。市販と違い美味しかったので、家でも作ってみたいと思いました。

した。



◆初めて参加させていただきました。バターの種類やマーガリンとの違いを説明していただき、勉強になりました。ビンを振る作業は、力がいらしましたが生徒さんも手伝ってくれて楽しくできました。最後の掃除も一緒にして、普段のヨーグルト製造の授業（実習）の様子なんだと勉強になりました。ありがとうございました。

#### 《肉加工》

◆とても楽しかったです。先生も生徒の皆さんも話しやすかったです。また参加したいと思いました。ありがとうございました。

## 第4回PTA役員会



第4回役員会

◆新食科棟の体験、とても楽しく参加させていただきました。前年度とは違うメニューに変更したとの説明で、ベーコン加工の体験と肉加工の機械を使った作業や見学が多く満足度は高かったです。ただ少しだけ残念なのは、大農仕込みの肉製品が大好物なので（特にケーゼ）、今回は違ったという点だけです。作業中、ついでに生徒さんも、ひとつひとつ親切に説明してくれたので、迷わず最後までやりきれました。準備から片付けまで、いつもありがとうございます。卒業まで、これからも参加したいので、よろしくお願いいたします。



## 教務部から

冬季休業を迎えるにあたり、これまで生徒ならびに保護者等各位に多くのご理解とご協力をいただきましたことに感謝申し上げます。今年度は各行事において少しずつではありますがありますが活気を取り戻すような活動になっております。以前の活動を知る生徒や教員・保護者等も少なくなっておりますが、その分新しい取り組みも増えてきております。次年度以降も同じように行事は開催されますが、学校評価や懇談等で忌憚のない意見をいただき、よりよい学校行事を作り上げることができたらと考えております。

## 生徒指導部から

昨今、闇バイト、という言葉が耳にすることが多くなり世の中で大きな騒ぎになっています。高校生を抱えている親御さん・家族としては一抹の不安もあるのではないかと察します。その高校生をお預かりする立場である我々教員も同様な心境でおります。

闇バイトに手を出してしまいう要因の一つとして「時間を掛けず楽をして高収入を得る」という誘惑があり、その言葉に心を奪われ、お金欲しさにコンタクトを取ってしまった、後に引けなくなり、実行に移してしまい・・・と言われています。また、急速にインターネットというものが世の中に広がっている背景も、このような犯罪の広がりに拍車をかけているとも言われています。

保護者等のみなさまにおかれましては今一度、改めて息子さん、娘さんの様子に目を向けてみてください。「変わった様子はありませんか？」「無感動な言動が多くなったように感じませんか？」「周囲に気を使い過ぎて窮屈そうに

していませんか？」「自分の部屋に一人でいる時間など急に増えたりしていませんか？」「スマートフォンを使い方大丈夫ですか？」。言うまでもなく高校生は思春期のど真ん中にあり、様々なことに対して多感な時期でもあります。故に心の浮き沈みも我々大人が考えている以上に敏感で激しく、それに気付いてあげることも容易ではない場合もあると思います。それが心の隙となり魔が差してしまいうことも考えられます。我々一人の大人が世の中の大きな波を変えることは難しいかもしれませんが、変化に気付き、気に掛けてあげること、その波に飲まれてしまう事態を防ぐことは出来るかもしれません。大農生が一時の迷いで自らの人生を台無しにするような悪行に手を染めてしまうことがあってはならないと考えています。

12月25日（水）より冬季休業に入りますが、我が子との会話やスキニップを図る時間を少しでも取るよう心掛けていただけたら幸いです。また休業中の生活については、学

校再開時に規則正しい生活に戻せるように注意を払ってください。そして事故無く、有意義な冬季休業を過ごし、前向きな姿で1月20日(月)登校してくれることを期待しています。

## 進路指導部から

保護者のみなさま、日頃より進路指導へのご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございます。

進路実現に向けての動きはたくさんありますが、まずは約束・ルールを守って学校生活を送ることが大前提になります。身だしなみを整えること、遅刻をしないことなどは学習する以前の問題です。学校生活の3年間の積み重ねが進路活動です。ご家庭の協力なしには成り立ちません。お子様の日常の様子を今まで以上に細かく見ていただけたらと思います。

さて、進路においては自己分析が絶対に必要です。自分ができること・できないこと、向いていること・向いていないこと、やりたいこと・やりたくないこと。また、自

分の強み・自分の弱み、などなど・・・これによって自分の将来の姿が少しずつ見えてくるようになります。自己分析が進まなければ“何をやっていいのかわからない”まま時間が過ぎてしまいますので、すぐに取り組んでほしいものの一つです。

生活習慣については、自分から声を出して、相手に伝わるように挨拶をすることを身につけてください。高校に入学するまではできていたことができなくなってしまうのは非常にもったいないことです。次のステップに進むための大切な土台です。

学年全体で動いたり、希望者を募ったりするなど仕事をやる機会を設定してあります。肝心なのはそれに参加し、仕事を知らうという意識で臨めているか、それを自分の進路活動にどう活かすかです。

『こんな仕事に就きたいなあ』と思っただけでは誰も与えてくれません。自分でそれに近づくように、それになるために目標を定めて自分自身を高めていきましょう。“これくらいいいや”と妥協したり、諦めてしまうことのないように日々努力を続けてください。

## 保健室から

日頃より本校の保健指導にご支援とご協力に感謝いたします。

今年度は、「目の健康」と「食」をテーマに行っております。「目の健康」では、近年、世界中で増加傾向にある「近視」とその関連した疾患について保健指導をしています。「近視」は、小学校低学年から始まり、将来の目の健康リスクを高める可能性があります。高年生の時期においても、今よりも悪化させないためにも、近いところを見る作業を行うときは、30cm以上離すことや30分に1回は、20秒以上目を休める(遠くを見る)など、ご家庭でもご協力いただければと思います。

また、「食」をテーマにした取り組みでは、保健委員と協力し「ごはんの日」プロジェクトを行っています。現在は、ほけんだよりにお昼ごはんとそのコメントを掲載していま

す。農業高校で学ぶ生徒だからこそ「食べること」についての活動を考えていきたいと思っています。お昼には、いつも笑顔があふれています。

## スクール

## カウンセラーから

「違いを受けられる」

SC 西谷卓也

よく考え方の違いから喧嘩になったりトラブルが生じたりすることがあります。これはお互いが自分の主張が正しいと思い、お互いを受け入れないときに生じます。自分の考えは自分の経験や知識等から構築される前提が元になっています。前提は人の数だけあるので全く同じ考え方が無いのが当たり前です。そこで大事になってくるのは相手の考えを「受け容れる」聴き方です。これは「受け入れる」とは違います。「受け入れる」は相手の考えに同化して自分もその考え方になってしまう

## 部活動大会結果報告

(令和6年7月15日以降  
令和6年12月11日現在)

### ○女子バレー部

■令和6年度 全日本バレーボール高等学校選手権大会 函館支部予選会

1回戦

対江差・奥尻合同2-0勝

利

トーナメント

対函館商業0-2敗退

### ○ソフトテニス部

出場なし

## ○バドミントン部

第22回北海道バドミントン選手権大会

男子シングルス

2回戦

H1山田0-2知内高校

■第76回函館地区バドミントン選手権大会兼会長杯争奪バドミントン大会

男子シングルス

2回戦

H1山田1-2函館水産高校

■第76回高体連函館支部新人バドミントン大会

男子シングルス

2回戦

H1山田0-2函館中部高校

## ○フェンシング部

■令和6年度全道フェンシング選手権大会 兼 JOC

カップ北海道予選会

ジュニア男子フルーレ3位

A2 清水 優基

ジュニア女子サーブル2位

A2 玉森 月梁

## ○相撲部

■第102回全国高等学校相撲選手権大会

団体戦：ベスト32

予選1回戦

大農0-5飛龍（静岡県）

予選2回戦

大農3-2黒羽（栃木県）

予選3回戦

大農1-4中津東（大分県）

同点決勝

大農3-0高松南（香川県）

決勝T1回戦

大農1-4報徳学園（兵庫県）

個人戦

無差別級

平川（M3）3勝0敗予選通過

決勝T進出T敗退

鈴木（M2）1勝2敗予選敗退

鈴木（M2）1勝2敗予選敗退

鈴木（M2）1勝2敗予選敗退

100kg級

鈴木（M2）ベスト32

■第73回全国高校相撲十和田大会

団体戦：予選敗退

予選1回戦

大農0-3金沢学院（石川県）

予選2回戦

大農2-1樹徳（群馬県）

予選3回戦

大農1-2北鷹（秋田県）

個人戦

鈴木（M2）・阿保（A3）

3回戦敗退

小山内（A3）

2回戦敗退

大農0-5飛龍（静岡県）

令和6年度国民スポーツ大会相撲競技

団体戦：予選敗退

先鋒：原田（M3）、二陣：鈴木（M2）、中堅：阿保（A3）、大将：小山内（A3）

が出場

予選1回戦

予選2回戦

予選3回戦

予選3回戦

予選3回戦

予選3回戦

予選3回戦

予選3回戦

予選3回戦

予選3回戦

予選3回戦

予選3回戦

予選3回戦

予選3回戦

予選3回戦

予選3回戦

予選3回戦

予選3回戦

予選3回戦

予選3回戦

予選3回戦

予選3回戦

予選3回戦

予選3回戦

予選3回戦

予選3回戦

予選3回戦

予選3回戦

予選3回戦

予選3回戦

予選3回戦

予選3回戦

予選3回戦

予選3回戦

予選3回戦

予選3回戦

予選3回戦

予選3回戦

予選3回戦

予選3回戦

予選3回戦

予選3回戦

予選3回戦

予選3回戦

予選3回戦

予選3回戦

予選3回戦

予選3回戦

予選3回戦

予選3回戦

予選3回戦

予選3回戦

予選3回戦

予選3回戦

予選3回戦

予選3回戦

予選3回戦

予選3回戦

予選3回戦

予選3回戦

予選3回戦

予選3回戦

予選3回戦

予選3回戦

予選3回戦

予選3回戦

予選3回戦

予選3回戦

予選3回戦

予選3回戦

藤 M3東雲）

## ○ホルスタインクラブ

■第68回道南畜産共進会

第5部 ゲイノーインスト

デイズ ハビネス 3等

第6部 ゲイノーインスト

ラブリナディA フタゴ 1等1席

■2024北海道ホルスタインナショナルショウ

第6部 ゲイノーインストラブリナディA フタゴ 3等

■みんなの牛肉料理甲子園in2024

「ふわとろミルキー×ロービーサンド」会長賞受賞

出場なし

■第46回全道高等学校図書研究大会

全体会・分科会参加

立川 明（H3）

■第77回北海道高等学校ラグビーフットボール南選手権大会

函館支部予選会

出場なし

北海道7-12北信越

北海道0-12関東

北海道19-7東北

北海道0-12関東

北海道7-12北信越

北海道0-55四国

■第77回北海道高等学校ラグビーフットボール南選手権大会

函館支部予選会

決勝

函館合同0-81函館ラ・サ

令和6年度国民スポーツ大会相撲競技

団体戦：予選敗退

先鋒：原田（M3）、二陣：鈴木（M2）、中堅：阿保（A3）、大将：小山内（A3）

が出場

予選1回戦

予選2回戦

# 令和6年度農業 クラブ大会事業 報告

(令和6年8月6日以降  
令和6年12月11日現在)

## 令和6年度 全道技 術競技大会結果

(8月6日～7日 旭川農業  
高等学校)

### ■農業鑑定競技

分野作物

優秀賞 A1 澤口桃果

A1 山崎稜太

A3 三浦翔大

分野草花

優秀賞 H3 立川明

### ■家畜審査競技

乳牛の部

最優秀賞 A2 玉森月梁

## 令和6年度北海道学 校農業クラブ連盟全 道実績発表大会結果

(令和6年8月23～25日、  
岩見沢農業高等学校)

### ■分野Ⅱ類 優秀賞

園芸福祉科・果樹班

「持続可能な果樹生産を目  
指して」私たちにできる脱炭

素」

発表者

H3 立川明

H3 西村大地

H2 工藤綾香

### ■分野Ⅲ類 出場

園芸福祉科・農業福祉班

「園芸福祉の視点でつくる  
地域交流活動の実践」

発表者 H3 佐々木爽太

H3 金沢悠陽

### ■クラブ活動発表 出場

農業クラブ執行部

「ええじゃないか大農！え  
えじゃないか農ク」

発表者 A3 太田博温

A2 椎名果梨

M3 東雲弘道

A2 廣瀬樹

## 令和6年度日本学校 農業クラブ北海道連 盟全道意見発表大会 結果

(令和6年8月27日～28日、  
美幌高校)

### ■分野Ⅱ類

出場 H3 立川明

第75回日本学校農業  
クラブ全国大会(岩  
手) 出場者一覧

(令和6年10月25日)

26日、岩手県)

### ■農業鑑定競技

分野作物

出場 A1 澤口桃果

分野草花

出場 H3 立川明

### ■家畜審査競技

乳牛の部

出場 A2 玉森月梁

## 令和6年度校内実 績発表大会(令和6 年12月11日)

### ■分野Ⅰ類

最優秀賞

農業科学科・中家畜班

「ポテトピールサイレー  
ジが豚の産肉性に与える影  
響」

A2 吉田稜平

A2 七尾菜里香

A3 中川凜菜

A3 三浦翔大

優秀賞

農業科学科・水稻班

「地域活性化を目指し、  
化学肥料から有機肥料へ」

A3 佐藤源

A3 庭田翼

分野Ⅱ類

最優秀賞

園芸福祉科・果樹班

「持続可能な果樹生産を  
目指して」環境に配慮した  
果樹生産」

H2 工藤綾香

H2 山口隼汰

H1 小林孝太郎

H1 山田健生

分野Ⅲ類

最優秀賞

園芸福祉科・果樹班

「持続可能な果樹生産を  
目指して」環境に配慮した  
果樹生産」

H2 工藤綾香

H2 山口隼汰

H1 小林孝太郎

H1 山田健生

分野Ⅲ類

最優秀賞

園芸福祉科・農業福祉班

「園芸福祉活動の実践」

大農交流活動のユニバーサ  
ルデザインを目指して」

H3 佐々木爽太

H3 竹内榎蓮

H3 金沢悠陽

H2 山本大翔

優秀賞

園芸福祉科 生物活用班

「フラワーアレンジ技術  
を活用した研究」 「花」の  
魅力でみんなを幸せに」

H3 若佐楓華

H3 対馬康成

H2 安藤成那

## 農業クラブ プレゼンツ クリスマスツリー



## 杉並木

本年は様々な活動にご協力  
頂き、誠にありがとうございます。  
来年もよろしくお願  
いいたします。